		内 容
	1. 国内	(1) 平成27年1月単月の実績は、推計で入雛羽数が前年比102.6%、処理羽数が前年比100.8%、処理重量で前年比100.6%と各項目で前年を上回った。 年末から宮崎、山口、佐賀でHPAIが発生したことで生産への影響もあったようだが、 相変わらず国産鶏肉在庫が低レベルで引き合いも強いため、数量合わせの早出しな どもあり、やや前年を上回る処理羽数、重量となった。
供		(2) 2月以降の計画も、処理羽数は前年を上回る数値となっており、1~2%の伸びとなっている。しかし、2~4月の処理重量が関東、中部、中四国地区で減少しており、4月は全国的に処理重量が減少する計画となっている。これは生育不足、疾病の発生、タイト感を補うための早出し、一部HPAI等が影響していると考えられる。
給	2. 輸入	(1) 輸入鶏肉の平成27年1月通関実績は、43.6千トン(前年比123.3%)と前年を大きく上回った。ブラジルやタイからの輸入が増加したことに加え、年末の輸入が一部越年となったことなどもあり、予測数量を大きく上回る輸入数量となった(タイは予測を1,200t上回る6,800t)。2月以降は、外貨高などから輸入数量は減少する見込みとなっているものの、むね・ささみ等の加工原料不足を補う輸入もあり、動向に注視が必要である。
		(2) 鶏肉調製品は、平成27年1月通関実績が31.5千トン(前年比84.6%)と前年を大きく下回った。調整品は、タイで108.0%と増加したが、中国産は前年比67.5%と大きく減少しており、調製品全体での輸入数量は減少傾向が鮮明になってきた。
需	1. 家計消費	(1) 総務省家計調査による平成27年1月の全国一世帯当たりの鶏肉消費量は、1,25427 (前年比97.3%)と前年を下回り、金額で1,239円(前年比104.6%)と前年を上回った。 国産正肉のタイト感から販売数量が伸ばせなかったこともあり、数量は前年を下回った が、畜産品全般の値上げなどから金額は前年を上回った。
要	2. 量販•卸	(1) 1月は数量が前年を下回ったものの、日本チェーンストア協会発表の販売概況でも、 畜産全般は好調を維持しており、鶏肉に対する需要は底堅いことから、鶏肉の消費数 量は前年並みで推移するものと思われる。
	3. 業務• 加工筋	(1) 2月も終始玉不足が続いたことから、むね肉需要は一向に収まらず、3月も生産が伸びないと予測されていることから、供給不足が続くものと思われる。
	1. 26年12月	(1) 平成26年12月の推定期末国内在庫数量は、国産が前年比67.6%と低水準のまま推移しているが、輸入品は130.6%と引続き前年を上回り、国内在庫の合計で前年を上回っている。
在	2. 見通し	(1) 国産在庫は、生産と消費が前年並みと予想されることから、在庫も横ばいでの推移となり、極めて低レベルな水準である16千トン前後での保合い状態が続いていくものと思われる。
庫		(2) 輸入品は、中国・韓国等からの引き合いが強いため、外貨高となっているが、前年を 上回る水準の輸入が続いている。消費面では、加工仕向けの数量が増加傾向である ことや、量販店での定期的な特売需要等もあり、輸入品在庫はやや減少傾向となるも のの、当面は在庫数量は高い水準で維持されるものと思われる。
	1.1月動向	(1) 平成27年2月の相場は、もも肉651円/kg、むね肉331円/kgと、前月比でもも肉が19円/kg下げ、むね肉は3円/kg上げて合計16円の下げとなった。もも肉相場は、需要が高いにもかかわらず、緩やかな下げが続き前年を下回った。
相場	2. 2月見通	(1) 3月は国内生産がほぼ前年並みの計画となっており、鶏肉需要は高いまま推移するものと思われることから、相場の下げは緩やかに推移するものと思われる。 もも肉相場は、堅調な消費と生産の落込み等から、相場下落は緩やかなものとなり、 月間平均640円/kg前後で推移するものと思われる。 むね肉相場は、堅調な加工需要から小幅な上昇が続いているが、2月と同様の傾向となり、月間平均325円/kg前後で推移するものと思われる。

生産状況 単位:千羽、千トン、%												
	27年1月推計		H26推計合計		27年2月計画		27年3月計画		27年4月計画			
	数量	前年比										
入雛羽数	61,513	102.6%	697,012	101.5%	53,890	102.7%	55,842	100.0%	59,013	102.0%		
処理羽数	54,422	100.8%	659,397	101.1%	51,741	102.2%	56,951	101.3%	55,754	100.6%		
処理重量	159.6	100.6%	1,940.1	101.8%	150.1	101.1%	166.2	100.6%	163.2	98.9%		

※参考資料:全国食鳥新聞発行「PMN]

輸入動向

単位: 千トン、%

817

847

906

752

829

229 264

189

246

品名	鶏肉			調製品			合計			比率	
履歴	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	鶏肉	調製品
H26年10月	47.5	35.9	132.4	36.1	40.0	90.1	83.6	75.9	110.1	56.9	43.1
H26年11月	41.8	33.8	123.8	34.9	41.6	83.8	76.7	75.4	101.7	54.5	45.5
H26年12月	42.0	36.0	116.9	37.5	41.5	90.3	79.5	77.5	102.6	52.9	47.1
H27年1月	43.6	35.3	123.3	31.5	37.2	84.6	75.0	72.5	103.5	58.0	42.0
1-12月合計	475.1	414.2	114.7	412.6	440.0	93.8	887.7	854.2	103.9	53.5	46.5

※参考資料:全国食鳥新聞発行「PMN]、全国食鳥新聞

H21年 H22年

H23年

H24年

H25年

消費動向

単位:グラム、円、%

相場(生	F別·曆	丰) 1	単位:
	もも肉	むね肉	計

594

618

642

563

583

履歴		数量		金額			
// RELIE	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	
H26年11月	1,305	1,312	99.5	1,277	1,178	108.4	
H26年12月	1,618	1,551	104.3	1,593	1,496	106.5	
H27年1月	1,254	1,289	97.3	1,239	1,184	104.6	
1-12月平均	1,293	1,261	102.5	1,209	1,105	109.4	

※参考資料:総務省統計局HP

単位:千トン、%

在庫状況

履歴	国産				輸入品		合計		
// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比
H26年9月	18.6	28.9	64.2	104.5	95.6	109.3	123.1	124.6	98.8
H26年10月	17.9	27.6	64.7	104.8	92.5	113.3	122.7	120.1	102.2
H26年11月	17.1	23.9	71.6	107.4	84.2	127.5	124.5	108.1	115.2
H26年12月	15.7	23.2	67.6	102.3	78.4	130.6	118.0	101.5	116.2

※実績参考資料:畜産日報、農畜産業振興機構

相場(月別)

単位:円、%

1H 300 (73 /34/	中國(7177)										
品名		もも肉			むね肉			正肉合計			
履歴	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比		
H26年11月	629	636	98.9	327	265	123.4	956	901	106.1		
H26年12月	665	684	97.2	326	264	123.5	991	948	104.5		
H27年1月	670	703	95.3	328	265	123.8	998	968	103.1		
H27年2月	651	676	96.3	331	271	122.1	982	947	103.7		
H27年3月	(640)	657	97.4	(325)	274	118.6	(965)	931	103.7		
H27年4月	(625)	629	99.4	(325)	271	119.9	(950)	900	105.6		
H26年平均	626	583	107.4	294	246	119.5	920	829	111.0		

※()は見通し